

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【1】公園

| | |
|---------|---|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが親しみやすい魅力ある公園となるとともに、災害時には避難場所や延焼防止のオープンスペースとして機能する。 ・身近で世代を超えた地域交流の場として公園が活性化する。 |
|---------|---|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|----------|-------|--|--|--|-------------|---|--|
| ①防災機能の強化 | 緑化公園課 | ・公園の一時避難地としての機能を十分活かすために、防災に対する施設の充実を図る。防災公園として必要な施設の配置計画を策定し順次配置する。 | 防災ファニチャー整備の検討。 | 防災ファニチャー整備について検討・調整し、現在の防災体制では活用できないと判断した。 | ✿・ 一部実施 | 他市の事例等収集し、本市における活用方法を検討する。 | 計画はしているが、関係課や市民との連携がはかれておらず、必要性が疑問視されるため設置にはいたらず。 |
| | | ・公園の雨水一時貯留施設を順次整備する。 | 一時貯留施設の設置優先度の検討を行う。 | 設置について検討したが、設置予定公園の活用状況とあわせ、H26年度は整備せず。 | ✿・ 一部実施 | 浸透施設の設置も視野に入れた貯留浸透施設等の設置を含め、今後の公園への設置方針について検討を行う。 | 地元の理解を得られる箇所から雨水一時貯留施設整備を行っている。 |
| ②公園の改修 | 緑化公園課 | ・近隣公園以上の公園のトイレなどのバリアフリー化を行う。それに伴い透水性舗装を広げる。 | 園路及びトイレのバリアフリー化を3公園で行う。 | トイレのバリアフリーを2か所園路の透水性舗装を1箇所行った。 | ✿✿ 計画どおり | トイレのバリアフリーを1箇所行う。 | 公園のバリアフリー化を順次行っている。 |
| | | ・地域のニーズや利便性の向上の視点に立ち公園施設の改修を順次行う。 | 遊具、施設のリニューアルを行う。 中央体育館の耐震改修について検討を行う。 | 28公園で遊具施設更新を行った。 | ✿・ 一部実施 | 引き続き老朽化した施設更新を行う。 | 平成21年から26年に163公園の施設の更新を行った。 |
| | | ・明石海峡大橋の見える公園における眺望拠点を整備する。 | 地元の要望により、健康遊具を設置する。 | 施設更新の際に7公園10基の健康遊具を設置した。 | ✿✿ 計画どおり | 地元の要望により、健康遊具を設置する。 | 地元要望により、児童用遊具を健康遊具に更新している。区画整理地内等に身近な運動の場として街区公園を整備している。 |
| | | ・明石海峡大橋の見える公園における眺望拠点を整備する。 | — | — | ・ 未実施 | 展望用ベンチの設置も含め、整備計画をたてる。 | 展望用ベンチの設置も含め、整備の方針を検討している。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【1】公園

| | |
|---------|---|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが親しみやすい魅力ある公園となるとともに、災害時には避難場所や延焼防止のオープンスペースとして機能する。 ・身近で世代を超えた地域交流の場として公園が活性化する。 |
|---------|---|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|--------------------------|--------|--|---|--|-------------|---|--|
| ③公園を子育て・運動の場として活用することの啓発 | 健康推進課 | ・近隣の公園やバリアフリー化された公園を、運動や交流、子育ての場として活用するよう市民へ啓発する。こころの安らぎや癒しを得るため、運動やレクリエーションをおしてリラックスできるような場として公園を活用するように推進する。 | 子どもから高齢者まで、気軽に取り組める運動を普及させる。地域の身近な場所で運動する習慣をつけられるよう支援する。新あかし健康プラン21の推進で、こころの健康づくりを継続して啓発する。 | 子どもから高齢者まで気軽に取り組める運動を普及させた。また、家庭や公園等の地域の身近な場所で運動する習慣をつけられるよう支援した。新あかし健康プラン21の推進としての運動に関する健康講座や健康ソムリエ活動等にて、健康づくりの場として公園も提案した。こころの健康づくりも継続して啓発した。 運動教室を361回開催し、金ケ崎公園で健康ウォークラリー、明石公園でウォーキングを実施した。健康ソムリエ活動は29回、こころの健康づくりは54回開催した。 | ☆☆☆ 計画以上 | 新あかし健康プラン21の推進を通して、子どもから高齢者まで、気軽に取り組める運動を普及させるとともに、地域の身近な場所で運動する習慣をつけられるよう支援する。また、こころの健康づくりを継続して啓発する。 | 新あかし健康プラン21の推進を通して、子どもから高齢者まで気軽に取り組める運動を普及させるとともに、家庭や公園等の地域の身近な場所で運動する習慣をつけられるよう支援できている。また、こころの健康づくりの推進が行えている。 |
| | 子育て支援課 | ・近隣の公園やバリアフリー化された公園を、運動や交流、子育ての場として活用するよう市民へ啓発する。こころの安らぎや癒しを得るため、運動やレクリエーションをおしてリラックスできるような場として公園を活用するように推進する。 | 広く公園が活用されるよう、子育て情報誌の中でバリアフリー化された公園のPRを行う。 | 子育て情報誌や、子育て支援センターの提示物の中で、バリアフリー化された公園のPRを行い、広く周知した。 | ☆☆ 計画どおり | 広く公園が活用されるよう、子育て情報誌の中でバリアフリー化された公園のPRを行う。 | 子育て情報誌や、子育て支援センターで得た情報をきっかけにバリアフリー化された公園で、親と子や親子同士等の遊びや交流が行われている。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【1】公園

| | |
|---------|---|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが親しみやすい魅力ある公園となるとともに、災害時には避難場所や延焼防止のオープンスペースとして機能する。 ・身近で世代を超えた地域交流の場として公園が活性化する。 |
|---------|---|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況（予測） |
|-------------|---------|------------------------------|--------------------------------|--------------------|----------|-----------------------|---|
| ④市民活動の支援 | 市民協働推進室 | ・活動支援により市民団体を巻き込んだバリアフリー化の推進 | 関係市民団体の活動支援を行う。 | 関係市民活動団体の活動支援を行った。 | ☆☆・計画どおり | 引き続き関係市民団体の活動支援を行う。 | 関係市民団体の活動支援を行うことで、市民団体を巻き込んだバリアフリー等の推進が進んでいる。 |
| ⑤公園における緑化推進 | 緑化公園課 | ・公園においては適切な緑地面積を確保し緑化を推進する。 | 緑のリサイクル事業や県民まちなみ緑化事業を活用した緑化推進。 | 県民まちなみ緑化による緑化を行った。 | ☆☆・計画どおり | 各公園の状況を見つつ必要に応じて植栽する。 | 新設公園においては適切な緑地面積を確保し緑化を推進している。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【2】農地

| | |
|---------|--|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域内農地の緑を、生産緑地制度や市民農園等により守ることで、景観形成、生物多様性の保全、防災等の多面的機能が維持され、市民の豊かな暮らしの実現に貢献する。 ・経営規模拡大や効率的な農業を推進することにより、生産量の増加や市民へ安心・安全な農産物を継続し供給できる。 ・農地や森林の保全は、水資源のかん養、市土の保全、地球温暖化防止、CO2の吸収・固定といった地球環境の保全機能など多様な公益的機能維持につながる。 |
|---------|--|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況（予測） |
|---------------------|-------|---|------------------------|-----------------------------|--------------|------------------------|---------------------------|
| ①生産緑地制度の導入 | 都市計画課 | ・生産緑地制度の庁内検討を行う。 | 生産緑地地区制度に関する要綱を策定する。 | 生産緑地地区制度に関する要綱（案）の意見募集を行った。 | ✿・ 一部実施 | 生産緑地地区制度に関する要綱を策定する。 | 生産緑地地区制度に関する要綱を策定している。 |
| ②市民農園の開設 | 農水産課 | ・民間型市民農園の開設に向け地元や県と調整する。 | 西江井地区、東江井地区で市民農園を開設する。 | 西江井地区、東江井地区で市民農園を開設した。 | ✿✿・ 計画どおり | 他地区での市民農園開設を検討する。 | 市民農園が活用されている。 |
| ③農業振興地域・農用地区域の保全 | 農水産課 | ・農業振興地域・農用地区域内農地の利用集積化や地域に合った営農モデルを確立する。また、ほ場整備未実施地区の実現に向けた支援を行う。 | 農業振興地域整備計画に基づき施策を実施する。 | 基礎調査に基づく農業振興地域整備計画の策定を行った。 | ✿✿・ 計画どおり | 農業振興地域整備計画に基づき施策を実施する。 | 農業振興地域整備計画に基づき施策が実施されている。 |
| ④地域森林計画対象民有林、保安林の保全 | 緑化公園課 | ・引き続き、農地や森林を保全する。 | 明石市森林整備計画に基づく森林の保全を行う。 | 明石市森林整備計画に基づく森林の保全を行った。 | ✿✿・ 計画どおり | 明石市森林計画に基づき森林の保全に努める。 | 明石市森林計画に基づき森林が保全されている。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【3】 ため池

期待される効果 ・ため池の保全管理体制の確立と地域の憩いの場が創出される。また、浸水被害が軽減される。

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H25年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況（予測） |
|-----------|-------|----------------------------------|---------------------------------------|-----------------------|----------|----------------------------------|---|
| ①親水公園の整備 | 緑化公園課 | ・林谷池の公園整備に着手する。また、鴻池の公園化計画を策定する。 | 和坂公園の実施設計及び公園整備を行う。 | 和坂公園の実施設計を行った。 | ✿・・・一部実施 | 和坂公園の整備については延期。鴻池公園整備方針について検討する。 | 林谷池については公園の実施設計も終了しているが公園敷地の整備の遅れにより、公園の開設には至っていない。 |
| ②ため池堤防の強化 | 農水産課 | ・ため池の堤防健全化と雨水貯留機能を強化する。 | 第17号池に緊急放流施設を整備する。また、雲楽池の洪水吐に切欠きを設ける。 | 第17号池の緊急放流施設の整備に着手した。 | ✿・・・一部実施 | 第17号池に緊急放流施設を整備する。 | 計画的なため池堤防改修を行っている。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【4】海・川・水路

| | |
|---------|--|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内の海岸線・河川・水路における貴重な生態系が保全される。 ・施設の状況が把握でき、将来の改築・補修計画の策定に役立つ。 |
|---------|--|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H25年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|-----------------|-------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|----------|-----------------------|--------------------------------------|
| ①海の適切な継続的管理 | 海岸課 | ・砂浜・砂利浜の清掃などの環境美化を行う。 | 業務委託により、砂浜・砂利浜の美化を行う。 | 業務委託により、砂浜・砂利浜の清掃を行った。 | ☆☆・計画どおり | 業務委託により、砂浜・砂利浜の美化を行う。 | 砂浜・砂利浜の適切な清掃ができており、定期的に浜の状況が確認できている。 |
| | 農水産課 | ・河川、水路の適切な管理を行う。 | 水路の適切な管理を行う。 | 水路の適切な管理を行った。 | ☆☆・計画どおり | 水路の適切な管理を行う。 | 水路の適切な管理を行っている。 |
| ②河川、水路の適切な継続的管理 | 下水道管理課 (道路管理課) | | 適正な管理に取り組む。 | 適正な管理に取り組んだ。 | ☆☆・計画どおり | 継続した適正な管理に取り組む。 | 適正な管理に取り組んでいる。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【5】 街路樹

| | |
|---------|---|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・明石らしさを感じられる海岸線・西国街道等を整備することにより、まちが活性化し郷土愛が醸成される。 ・樹木選定・更新をルール化・マニュアル化することにより、計画的に街路樹を配置できる。 ・分断された街路樹が連続性をもち、統一感のある通りを形成できる。 |
|---------|---|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況（予測） |
|----------------|-------|--|---|-------------------------------|----------|------------------------|-----------------------------------|
| ①海岸線・西国街道等の緑化 | 海岸課 | ・海岸線の緑化を行う。 | 海岸線の緑地保全に取り組む。 | 各海浜利便施設の緑地等の植栽管理を行った。 | ☆☆・計画どおり | 各海浜利便施設の緑地等の保全に取り組む。 | 各海浜利便施設の緑地等を現状と同程度で保全できている。 |
| | 道路整備課 | ・西国街道沿いにある地域資源を活かした緑の散策道を整備する。 | 西国街道がどういった状況か調査を行う。 | 一部、現地踏査を実施した。 | ☆☆・一部実施 | 散策道のサイン等の整備を検討する。 | 散策道のサイン等の整備に向けた検討がなされている。 |
| ②街路樹の保全・更新・再整備 | 道路管理課 | ・街路樹の選定方法をルール化する。 ・街路樹の剪定方法をマニュアル化する。 | 「あかしの街路樹実務者マニュアル」に基づき、街路樹の維持管理を行うが、マニュアルに詳細な内容を追加していくなどを行う。 | 街路樹会議を1回開催し、管理目標樹形を設定した。（松が丘） | ☆☆・一部実施 | 管理目標樹形を設定する。（ゆりのき通り） | モデル2路線（松が丘、ゆりのき通り）の管理目標樹形を設定した。 |
| | 道路整備課 | | 道路工事で植栽する時には街路樹マニュアルに記載されている推奨木から選定する。 | 道路整備が完了した路線がなかったため、未実施。 | ・・・未実施 | 道路工事で植栽する時には推奨木から選定する。 | 植栽を検討するが、整備が完了する路線がないため、実施できていない。 |
| | 緑化公園課 | | 街路樹マニュアルの活用推進。 | 街路樹会議を1回行った。 | ☆☆・計画どおり | 街路樹マニュアルの活用推進。 | モデル路線で街路樹が適切に管理されている。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【6】 道路

期待される効果 ・明石らしさを感じられる海岸線・西国街道を整備・活用することにより、まちが活性化し郷土愛が醸成される。

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況（予測） |
|--------------------------|-------|---|--|---|----------|--|---|
| ① 海岸線の整備計画作成及び休憩スポット等の整備 | 観光振興課 | ・海岸線にサインの設置を行う。 | サイクリングロードのサイン（看板）の保守点検を行う。 | サイクリングロードのサイン（看板・浜の散歩道）の保守点検を行った。 | ☆☆・計画どおり | サイクリングロードのサイン（看板）の保守点検を行うとともに、観光パンフレットや観光協会HP等においてPRを行う。 | サイクリングロードに設置している「浜の散歩道」のサイン（看板）を適切に管理し、観光パンフレットや観光協会HP等といった各種媒体を使用したPRにより、広く周知を図れている。 |
| | 海岸課 | ・海岸線にサインの設置を行う。 ・散策道の整備、散策道や自転車道沿いの休憩施設が整備されている。 ・播磨サイクリングロードの休憩スポットの整備（海浜散策道沿いの海岸利便施設（あずまや・休憩ベンチなど））を行う。 | 既存の海浜利便施設が快適に利用されるよう、清掃等の維持管理を行う。 | 既存の海浜利便施設が快適に利用されるよう、業務委託により清掃等の維持管理を行った。 | ☆☆・計画どおり | 既存の海浜利便施設が快適に利用されるよう、清掃等の維持管理を行う。 | 既存の海浜利便施設が快適に利用されるよう、清掃等の維持管理を行うとともに、老朽施設等を適宜補修できている。 |
| | 緑化公園課 | ・散策道や自転車道沿いの公園内に休憩施設及び施設のサインを整備する。 | サインの配置計画を行う。 | 関係課事業の確認を行った。 | ☆☆・一部実施 | 望海浜公園・松江公園・八木遺跡公園において海岸側に看板の設置を行う。 | 現地調査等を行ったが、関係課との連携が必要であり、実施には至っていない。 |
| | 道路整備課 | ・播磨サイクリングロードの現況調査及び、利活用計画の検討 | 播磨サイクリングロードや浜の散歩道、海岸線の道路がどういった状況であるか調査を行う。 | 県と協議を行った。 | ☆☆・一部実施 | 活用・整備方針について、関連機関と調整を行う。 | 活用・整備方針について、関連機関と調整を行っている。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【6】 道路

期待される効果 ・明石らしさを感じられる海岸線・西国街道を整備・活用することにより、まちが活性化し郷土愛が醸成される。

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況（予測） |
|-------------------------|-------|---|--------------------------------------|---|----------|--------------------------------|--|
| ②西国街道等の活用 | 緑化公園課 | ・西国街道の休憩スポット整備（休憩所やベンチ・公園整備）を行う。 | — | — | ・・・未実施 | 他部署と調整し、活用・整備方針について計画をたてる。 | 他部署と連携し、西国街道近くの天文町2丁目公園にサインを設置している。 |
| | 観光振興課 | ・自然資源、歴史・文化資源など地域資源の保全・活用を図る。 | 引き続き観光パンフレットや観光協会HP等においてPRを行う。 | 観光パンフレットや観光協会HP等においてPRを行った。 | ☆☆・計画どおり | 引き続き観光パンフレットや観光協会HP等においてPRを行う。 | 観光パンフレットや観光協会HP等、各種媒体を用いてPRを行い、広く周知を図れている。 |
| | 道路整備課 | ・緑の散策道等整備のための現況調査及び、利活用計画の検討 | 西国街道がどういった状況か調査を行う。 | 一部、現地踏査を実施した。 | ☆☆・一部実施 | 現地調査を行う。 | 散策道を整備するための問題が分かっている。 |
| ③ポケットパークの増設 | 道路整備課 | ・道路整備に伴い発生した残地を調査し、実施可能な箇所についてはすべてポケットパーク化する。 | ポケットパーク化のための残地確認を行い、整備をするための課題を抽出する。 | 一部地元と協議を実施したが、管理が困難という結論に至ったため、実施箇所は無し。 | ☆☆・一部実施 | 引き続き、ポケットパーク化が実施可能な箇所を検討する。 | ポケットパーク化が可能な箇所を検討中。 |
| ④堤防上の道路等の活用による水辺の散策道づくり | 道路整備課 | ・水辺の散策道整備のための現況調査、利活用計画を検討する。 | 堤防上の道路がどういった状況か調査を行う。 | 検討準備を行った。 | ☆☆・一部実施 | 自転車利用に関する計画に関連して検討をすすめる。 | 自転車利用に関する計画に関連して検討をすすめている。 |
| | 緑化公園課 | ・河川、ため池周辺の緑地等の維持管理を適正に行う。 | 河川、ため池周辺の緑地等の維持管理を適正に行う。 | 河川、ため池周辺の緑地等の維持管理を適正に行った。 | ☆☆・計画どおり | 河川、ため池周辺の緑地等の維持管理を適正に行う。 | 河川、ため池周辺の緑地等の維持管理が適正に行われている。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【7】樹林地の保全

| | |
|---------|---|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・緑を保全することによるCO2の削減、温暖化の防止、生物多様性の保全を図ることができる。 ・防災面では、雨水流出時間を遅らせ、または減少させることができる。 |
|---------|---|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況（予測） |
|---------------|-------|---|------------------------|------------------------------|----------|------------------------|--|
| ①明石市森林整備計画の推進 | 緑化公園課 | ・土地に関する災害の防止及び土壌の保全機能、保健文化機能の維持増進を図るため適正な森林整備を推進する。 | 明石市森林計画に基づき、森林の保全に努める。 | 明石市森林計画に基づき、森林の保全に努めた。 | ☆☆・計画とおり | 明石市森林計画に基づき、森林の保全に努める。 | 現存する緑資源が保全され、少ない森林資源を活用しながら市民交流が推進できている。 |
| | 緑化公園課 | ・森林レクリエーションの場として「生物多様性あかし戦略」等と連携し、金ケ崎公園を活用する。 | 各種団体と共に里山整備を行う。 | 金ケ崎公園にてエコウィング等団体による里山整備を行った。 | ☆☆・計画とおり | 各種団体と共に里山整備を行う。 | 継続した活動が行われ、里山整備が進み、市民交流も進んでいる。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【8】 樹木

| | |
|---------|--|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・機能的にも景観的にも効果のある、明石らしい質の高いまちの緑が形成できる。 ・地域で世代を超えた交流の場としての活用が期待できる。 ・身近で世代を超えた地域交流の場として公園が活性化する。 |
|---------|--|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|-----------------------------|-------|---|--|---|----------|--|--|
| ① 推奨木の整理 | 緑化公園課 | <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い緑化を目指し、地域や目的にあった樹木による緑化を促進するために、推奨木を整理し植栽する。 | 街路樹マニュアルの活用推進。 | 街路樹会議を開催した。公園整備では特に必要とする事柄がなかったため実施せず。 | ☆☆・計画どおり | 推奨木の活用方法について検討する。 | 街路樹マニュアルを策定しその中で推奨木について整理を行い、関係各課との情報共有を行った。しかし活用までには至っていない。 |
| | 道路管理課 | | 街路樹マニュアルの活用推進。 | 街路樹会議を開催した。 | ☆☆・計画どおり | 街路樹マニュアルの活用推進。 | 街路樹マニュアルを活用しつつ、地元と協議しながら緑化が進んでいる。 |
| | 道路整備課 | | 道路工事で植栽する時には推奨木から選定する。 | 道路整備が完了した路線がなかったため、未実施。 | ・・・未実施 | 道路工事で植栽する時には推奨木から選定する。 | 植栽を検討するが、整備が完了する路線がないため、実施できていない。 |
| ② 生垣緑化助成制度の制定 保護樹木制度の見直し | 緑化公園課 | <ul style="list-style-type: none"> ・生垣緑化助成制度を制定する。 | 県民まちなみ緑化事業のPRを行う。 | 県民まちなみ緑化のPRを行った。 | ☆☆・計画どおり | 県民まちなみ緑化事業のPRを行う。 | 県民まちなみ緑化による制度はあるが申請はなく活用されていない。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・保護樹木制度の見直しを行い継続する。 | 保護樹木の看板の更新を行う。保護樹木制度の強制力を緩和し、民有地への拡充を視野に入れた新規制度の検討を行う。 | 現状維持にとどまった。 | ☆・・・一部実施 | 新規制度を検討する。 | 現地調査等もふまへ保護樹木制度について検討を行っている。 |
| ③ 剪定枝等のリサイクル推進 | 緑化公園課 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合公園内などでの剪定枝や落ち葉等のリサイクルを推進する。 | 公園指定管理者による馬糞・落ち葉などの堆肥化に向けた検討を行う | 一部堆肥化を行い配布した。金ケ崎公園内で腐葉土を利用しカブトムシを育成し各施設に配布した。 | ☆・・・一部実施 | 引き続き堆肥化を進める。金ケ崎公園内で腐葉土を利用しカブトムシを育成し各施設に配布する。 | 総合公園などでリサイクルを行い堆肥として活用した。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【8】樹木

| | |
|---------|--|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・機能的にも景観的にも効果のある、明石らしい質の高いまちの緑が形成できる。 ・地域で世代を超えた交流の場としての活用が期待できる。 ・身近で世代を超えた地域交流の場として公園が活性化する。 |
|---------|--|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|------------------|-------|--------------------------|--------------------------|--------------------------------------|----------|---|--|
| ④市木の普及 | 緑化公園課 | ・開発公園でキンモクセイを植栽するように努める。 | 新設公園でキンモクセイを植栽するように指導する。 | 開発公園など新設公園にキンモクセイを植えた。 | ☆☆・計画どおり | 新設公園でキンモクセイを植栽するように指導する。 | 新設公園においてキンモクセイを植栽した。学習園の広報なども利用して市木の認知度を高めている。 |
| | 環境総務課 | ・生物多様性に配慮した植栽マニュアルの作成 | — | — | ・・・未実施 | 外来種の飼育方法と生物多様性に配慮した植栽方法をまとめたハンドブックの作成に着手する。 | 専門家との協議を開始しているが、マニュアル策定に向けた具体的な着手はできていない。 |
| ⑥外来種の排除と生物多様性の確保 | 環境総務課 | ・指定外来種の排除と外来種マニュアルの策定 | — | 特定外来種以外の影響の大きい外来種について、規制を目的とした条例を策定。 | ☆☆☆計画以上 | 条例で規定する指定外来種(ミシシippアカミミガメ)について、補助金を利用した防除作業の実施。 | 外来種に対する市民の意識の向上はみられるが、マニュアル整備は進んでいない。 |
| | 緑化公園課 | | 街路樹マニュアルの活用推進。 | 特に必要とする公園整備がなかったため実施せず。 | ・・・未実施 | 環境総務課と協力し制度の検討を行う。 | 環境総務課と協力し制度の検討を行っている。 |

緑の基本計画進捗状況

質の高い水と緑のネットワークづくり 【9】緑地に関する制度の制定

| | |
|---------|---|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・駅前をはじめとした市街地が美しくなり、明石のイメージアップとなる。 ・ヒートアイランド現象が緩和されたり、大気の浄化にもつながる。 |
|---------|---|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|--------------|-------|--|---|--|-------------|--|---|
| ①緑化重点地区 | 緑化公園課 | ・JR朝霧、明石、西明石、大久保、魚住駅、山電東二見駅前を「地域の緑の拠点」とし、樹木や草花で緑化を推進する。さらにこれらの地区の緑化重点地区の導入を検討する。 | 市民との協働による緑化を支援し続けるとともに、緑化重点地区導入に関する検討を行う。 | 緑化ボランティアをメンバーとした意見交換会として「緑の懇話会」を4回開催し、結果を提言書としてとりまとめ、公表した。 | ✿・ 一部実施 | 緑のボランティア登録制度を作り、活用する | みどりの懇話会の開催や緑のボランティア登録制度をつくるなどの人づくりとともに、駅前緑化に利用できる新たな花苗等支援事業をスタートさせることができている。 |
| ②緑地協定 | 緑化公園課 | ・緑地協定締結を促進するために、HPで広報したり、大規模な開発事業の際、事業者と緑地協定を勧める。 | ホームページにて広報を行う。開発時に事業を勧める。 | 大きな開発がなかったため開発時に勧めていない。PR方法について検討したが、現段階では見送っている。 | ✿ 一部実施 | 他市の事例を参考に、緑地協定の今後の方針について意思統一をはかる。 | 緑地協定制度について検討し、普及方法も含め整理されている。緑化地域等の指定とすることで、緑地協定を進めることを掲げたが、明石市の開発においては小規模な開発が多く、該当する開発がない。 |
| ③クールスポットの創出 | 緑化公園課 | ・住宅や工場などを新設する際、一定面積の緑化を義務付ける。 | 引き続き緑化指導を行う。庁舎植栽スペースの改修を提案する。 | 庁舎スペースの改修及び、緑化指導を行った。 | ✿✿ 計画どおり | 引き続き緑化指導を行う。 | 適切に緑化指導を行うことができ、市街化区域に一定面積以上の緑地を確保できた。 |
| ④グリーンカーテンの普及 | 環境総務課 | ・グリーンカーテンの普及促進を図るため、市民への資材の配布やグリーンカーテンコンテストを実施する。 | — | グリーンカーテンによる効果が周知され、家庭で取り組む市民が増えた。 | ✿✿✿ 計画以上 | 出前講座等において、温暖化防止や節電対策への効果を周知し、普及拡大を図っていく。 | グリーンカーテンによる効果が周知され、グリーンカーテンが一般化した。 |

緑の基本計画進捗状況

人づくり・まちづくりの推進 【10】 コミュニティ活動の推進

| | |
|---------|---|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・公園や駅前などが美しくなり、明石のイメージアップとなる。 ・地域のコミュニケーションの場となり、市民同士の交流が増える。 ・緑に関する管理費用の低減につながる。 |
|---------|---|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|--------------|-------|---|---|---------------------------------|----------|---|--|
| ①アダプト団体の結成促進 | 環境総務課 | <ul style="list-style-type: none"> ・アダプトプログラム（駅前・道路・公園等）の場を確保し、団体を増やす。（候補地：近隣公園12か所、JR明石・西明石・大久保・魚住駅、山電東二見駅） | アダプト登録団体の継続的な活動を支援するとともに、制度の普及啓発を図る。 | アダプト登録団体数の増加を図り、新たに登録団体1団体増加した。 | ☆☆・計画どおり | アダプト登録団体の増加を図っていく | アダプト登録団体が増加している。 |
| | 道路管理課 | | 新たなアダプト団体が増えていくように地元自治会等にアダプトプログラムの宣伝を行う。 | 平成26年度と同様、21団体が活動した。 | ☆☆・計画どおり | 新たなアダプト団体が増えていくように地元自治会等にアダプトプログラムの宣伝を行う。 | 新たなアダプト団体が増えていくように地元自治会等にアダプトプログラムの宣伝を行っている。 |
| | 緑化公園課 | | アダプト登録団体数の増加を図る。 | アダプト登録はできず。 | ☆☆・一部実施 | アダプト登録団体数の増加を図る。 | 複数のアダプト団体が新たに結成し、多様なボランティア団体の活動が行われている。 |
| ②街区公園の整備 | 緑化公園課 | <ul style="list-style-type: none"> ・街区公園等を増やし、地域コミュニティ活動の場を増やす。 | 街区公園の整備を行う。（年2～3か所程度） | 街区公園の整備により7公園増加した。（民間開発5公園） | ☆☆☆計画以上 | 街区公園の整備を行う。（年2～3か所程度） | 開発等により街区公園が整備されている |
| ③愛護会の結成促進 | 緑化公園課 | <ul style="list-style-type: none"> ・緑の基本計画で103か所挙げられている公園を中心に愛護会の結成を促進する。 | 愛護会の結成促進を行う。 | 6団体増加し、1団体解散した。 | ☆☆・計画どおり | 愛護会の結成促進を行う。 | 複数の愛護会が新たに結成されている。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・愛護会の総会の開催などで愛護会のネットワーク化を図る。 | 4回目の愛護会総会を開催し、情報交換及び意識の向上を図る。 | 4回目の愛護会総会を開催し、情報交換及び意識の向上を図った。 | ☆☆・計画どおり | 5回目の愛護会総会を開催し、情報交換及び意識の向上を図る。 | 愛護会総会を継続的に開催し、情報交換の場として活用できている。 |

緑の基本計画進捗状況

人づくり・まちづくりの推進 【11】 地域活動の活性化

期待される効果

- ・自分達のまちに誇りが持てる。明石のPRに利活用できる。また、食育や環境に市民が興味を持つようになる。
- ・身近な自然を通して、その素晴らしさや生命の大切さを子供たちに伝えることで、自然を大切にするとともに郷土愛を育む。
- ・「健康づくり」「食文化の継承」「食をとりまく環境」等、食を通じた様々な取り組みから、元気な心と体を育まれることが期待できる。

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|-------------|-------|---|---|--|----------|---|--|
| ① 地域資源の保全活用 | 観光振興課 | ・史跡名勝天然記念物等の文化財や、わがまちあかし十景・景観50選等をはじめとした地域資源を保全活用するため、引き続きPRに努める。 | 引き続き観光パンフレットや観光協会HP等においてPRを行う。 | 観光パンフレットや観光協会HP等においてPRを行った。 | ☆☆・計画どおり | 引き続き観光パンフレットや観光協会HP等においてPRを行う。 | 観光パンフレットや観光協会HP等、各種媒体を用いてPRを行い、広く周知を図れている。 |
| | 文化振興課 | ・史跡名勝天然記念物等の文化財や、わがまちあかし十景・景観50選等をはじめとした地域資源を保全活用するため、引き続きPRに努める。 | 平成25年度に作成した「あかし文化遺産マップ・西部編」を活用し、市西部を対象としたウォーキングイベントなどを開催する。あわせて、浜西のヒメコマツなど指定文化財の保護にあたる。 | 「あかし文化遺産マップ」を活用し、市内文化遺産を解説するイベントを開催した。またヒメコマツなど指定文化財の保護措置を講じた。 | ☆☆・計画どおり | 市内の文化財の保護保存に努めるとともに文化財をより深く知ってもらうためのウォーキングイベント等を実施する。 | 市内の文化遺産のマップ・ガイドブックを刊行し、市民に広く文化遺産を活かしての啓発が行える土壌が築かれている。 |
| | 都市計画課 | ・史跡名勝天然記念物等の文化財や、わがまちあかし十景・景観50選等をはじめとした地域資源を保全活用するため、引き続きPRに努める。 | わがまちあかし十景を題材としたカレンダーの作成などを行う。 | わがまちあかし十景を題材としたクリアファイルの作成などを行った。 | ☆☆・計画どおり | わがまちあかし十景を題材としたクリアファイルなどの作成などを行う。 | 十景や50選など、地域資源が広く認知され、活用されている。 |
| | 緑化公園課 | ・史跡名勝天然記念物等の文化財や、わがまちあかし十景・景観50選等をはじめとした地域資源を保全活用するため、引き続きPRに努める。 | 他部署と連携し、市内の文化財を活かすことで、地域の中の公園として愛着を深める機会をつくる。 | 船上西公園に船上城跡地に関する看板が設置された。 | ☆☆・計画どおり | 他部署と連携し、市内の文化財を活かすことで、地域の中の公園として愛着を深める機会をつくる。 | 他部署と連携し、文化財を示すサインを設置することで地域の中の公園として愛着を深める機会をつくることのできている。 |

緑の基本計画進捗状況

人づくり・まちづくりの推進 【11】 地域活動の活性化

期待される効果

- ・自分達のまちに誇りが持てる。明石のPRに利活用できる。また、食育や環境に市民が興味を持つようになる。
- ・身近な自然を通して、その素晴らしさや生命の大切さを子供たちに伝えることで、自然を大切にするとともに郷土愛を育む。
- ・「健康づくり」「食文化の継承」「食をとりまく環境」等、食を通じた様々な取り組みから、元気な心と体を育まれることが期待できる。

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|----------|-------|--|---|--|----------|---|--|
| ②環境体験学習 | 環境総務課 | ・里山・公園・田畑・ため池・川・海を利用した環境体験学習の場をつくる。 | 平成25年度の取り組みを継続していくとともに、市民団体と協働で環境学習の充実を図る。 | 海岸、ため池、里山（金ヶ崎公園）を利用した環境学習や、学校での講座を、保育所及び小中学校を対象に実施した。（谷八木小7回、清水小学校1回、王子小学校1回、江井ヶ島中1回、松陰保4回） | ☆☆・計画どおり | 保育所及び小中学校を対象にした、環境体験学習や講座を実施。また、小学3年生を対象とした「環境体験学習」に関するパネル展を実施。 | 子どもたちの環境に対する意識が向上し、出前講座の依頼が増えるなど、対象者の幅が広がっている。 |
| | 学校教育課 | ・市内全小学校の第3学年で行っている環境体験事業において、地域の方の協力を得ながら、校区にある里山・公園・田畑・ため池・川・海等の環境にふれあう体験型の学習に取り組む。 | すべての小学校において、3年生児童が、校区の自然環境を活用し、体験型の環境学習に取り組む。 | 市内全28小学校において、計画どおり小学校3年生の環境体験学習を行った。明石公園や水辺、田畑を使った虫や草花などの自然観察、学習園や畑での野菜作り、水田での田植え・稲刈り等の体験活動を行った。 | ☆☆・計画どおり | すべての小学校において、3年生児童が、校区の自然環境を活用し、体験型の環境学習に取り組む。 | 各小学校区に1箇所ずつ食育・環境体験学習の場ができている。 |
| ③学校園の芝生化 | 学校管理課 | ・学校園庭の芝生化を進める。 | 継続的に芝生の維持管理に取り組む。 | 既設校園での芝生維持管理を行った。 | ☆☆・計画どおり | 継続的に芝生の維持管理に取り組む。 | 継続的に芝生の維持管理に取り組んでいる。 |

緑の基本計画進捗状況

人づくり・まちづくりの推進 【11】 地域活動の活性化

期待される効果

- ・自分達のまちに誇りが持てる。明石のPRに活用できる。また、食育や環境に市民が興味を持つようになる。
- ・身近な自然を通じて、その素晴らしさや生命の大切さを子供たちに伝えることで、自然を大切にするとともに郷土愛を育む。
- ・「健康づくり」「食文化の継承」「食をとりまく環境」等、食を通じた様々な取り組みから、元気な心と体を育まれることが期待できる。

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|---------------------------------|--------|--|-------------------------|---|----------|---|---|
| ④親子プログラムの実施 | 子育て支援課 | ・子育て中の親と子が自然に親しむ機会をつくる。 | 公園内で自然に親しむ親子プログラムを開催する。 | 公園内で自然に親しむ親子プログラムを2回開催した。 | ☆☆・計画どおり | 公園内で自然に親しんだり、子育て支援センターで花と緑に親しむ親子プログラムを開催する。 | 公園や子育て支援センターで自然に親しむ親子プログラムが継続的に開催された。 |
| ⑤食育を実践する機会の提供・充実、家庭や地域における食育の定着 | 健康推進課 | ・明石市食育基本方針に基づき、明石の食文化を通じて、世代間、地域間等の様々な人と触れ合い、食にかかわる人たちへ感謝する心をはぐくむ。また自然環境や生命の循環により食生活が成り立つことを理解し、限りある資源を大切に、環境にやさしい生活を実践する力をはぐくむ。 | 「My食育」の実践を継続して実施する。 | 従来の食を楽しむことをはじめ、家庭・地域での食育の実践、定着をめざし、ライフステージやライフスタイルに応じた自分のできる食育「My食育」を継続して推進した。地域の要望で講座を53回実施した。 | ☆☆・計画どおり | 「My食育」の実践を継続して実施する。 | 従来の食を楽しむことをはじめ、家庭・地域での食育の実践、定着をめざし、ライフステージやライフスタイルに応じた自分のできる食育「My食育」を継続して推進できている。 |

緑の基本計画進捗状況

人づくり・まちづくりの推進 【12】 学習園・みどりの人づくり

| | |
|---------|--|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・まちが美しくなり、明石のイメージアップとなる。 ・地域のコミュニケーションの場となり、市民同士の交流が増える。 ・市民が明石に誇りと郷土愛を持てるようになる。 |
|---------|--|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|-----------------|-------|---|--|---|----------|---------------------------------------|---|
| ①オープンガーデンの他地域展開 | 緑化公園課 | ・オープンガーデンは現在市内では上西地区の1か所だけで行われているが、それを他地域にも展開させる。 | 上西地区や県などから情報を収集する。市民との協働による緑化支援を引き続き行う。 | 緑化ボランティアをメンバーとした意見交換会として「緑の懇話会」を4回開催し、結果を提言書としてとりまとめ、公表した。 | ☆☆・計画どおり | 他地域への展開を見越して、緑のボランティア登録制度を作り、活用する | 上西地区のオープンガーデンが後継者や指導者の不在により終了した。自治会単位のオープンガーデンは行われておらず、個人的にされているところはあるものの、その開催について市は把握できていない。 |
| ②コーディネーターの育成 | 緑化公園課 | ・コーディネーターを育成し、市内各地に配置する。 | 緑の懇話会の設置を行う。 | 緑化ボランティアをメンバーとした意見交換会として「緑の懇話会」を4回開催し、結果を提言書としてとりまとめ、公表した。 | ☆☆☆計画以上 | 緑のボランティア登録制度を作り、活用する。 | みどりの懇話会の開催や緑のボランティア登録制度をつくるなどの人づくりとともに、新たな花苗等支援事業をスタートさせることができている。 |
| ③3拠点のイベントの拡充 | 緑化公園課 | ・現在、活動拠点公園として明石公園・上ヶ池公園・金ヶ崎公園の3か所があるが、そこで行われるイベントを拡充する。 | 活動拠点として上ヶ池公園の活用。 | 緑化ボランティアをメンバーとした意見交換会として「緑の懇話会」を4回開催し、結果を提言書としてとりまとめ、公表した。あかねが丘学園の活動の場となった。 | ☆☆・計画どおり | 緑のボランティア登録制度を作り、活用する。あかねが丘学園との連携を進める。 | みどりの懇話会の開催や緑のボランティア登録制度をつくるなどの人づくりとともに、新たな花苗等支援事業をスタートさせることができている。 |
| | | | 梵天菊苗を市内7小学校に配付し、明石公園にて環境体験学習の実施を行う。パンフレットを作成し、協賛金をつくる。 | 梵天菊苗を市内7小学校に配付し、明石公園にて環境体験学習の実施を行う。パンフレットを作成し、協賛金をつくる。 | ☆☆・計画どおり | 中・小・幼・保に梵天菊を配布する。親子で菊に触れる機会をつくる。 | 中・小学校、幼稚園、保育園などと連携し、親子で菊にふれる機会を増やすとともに、寄付金を募ったりパンフレットの作成を行っている。 |
| | | | ホームページによるPRを行う。 | ホームページによるPRを行った。はなみど通信を活用した。 | ☆☆☆計画以上 | ホームページによるPRを行う。はなみど通信を活用する。 | ホームページによるPRやはなみど通信による広報に努めている。 |

緑の基本計画進捗状況

人づくり・まちづくりの推進 【12】 学習園・みどりの人づくり

| | |
|---------|--|
| 期待される効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・まちが美しくなり、明石のイメージアップとなる。 ・地域のコミュニケーションの場となり、市民同士の交流が増える。 ・市民が明石に誇りと郷土愛を持てるようになる。 |
|---------|--|

| 施策 | 所管部署 | 概要 | H26年度計画 | H26年度実績 | H26年度評価 | H27年度計画 | H27年度末に達成される状況(予測) |
|-----------------------------------|---------|--------------------------------------|--|--|----------|--------------------------------------|---|
| ④花壇コンクール・菊花展覧会・ひょうごまちなみガーデンショーの発展 | 緑化公園課 | ・市民花壇・菊花展覧会・ひょうごまちなみガーデンショーなどを発展させる。 | 菊花栽培教室の受講者に対し、梵天菊コンテストを開催する。 | 緑化ボランティアをメンバーとした意見交換会として「緑の懇話会」を4回開催し、結果を提言書としてとりまとめ、公表した。 | ☆☆・計画どおり | 緑のボランティア登録制度を作り、活用する | 花壇コンクール参加団体が増加し、緑の懇話会で市民とともに花壇コンクールの活性化について検討することができている。 |
| | | | 梵天菊苗を市内7小学校に配付し、明石公園にて環境体験学習の実施を行う。パンフレットを作成し、協賛金をつくる。 | 梵天菊苗を市内7小学校に配付し、明石公園にて環境体験学習の実施を行う。パンフレットを作成し、協賛金をつけた。 | ☆☆・計画どおり | 中・小・幼・保に梵天菊を配布する。親子を巻き込み菊に触れる機会をつくる。 | 中・小学校、幼稚園、保育園などと連携し、親子で菊にふれる機会を増やすとともに、寄付金を募ったりパンフレットの作成を行っている。 |
| | | | ホームページによるPRを行う。 | ホームページによるPRを行った。はなみど通信を活用した。 | ☆☆☆計画以上 | ホームページによるPRを行う。はなみど通信を活用する。 | ホームページによるPRやはなみど通信による広報に努めている。 |
| ⑤コミセンの活用 | 市民協働推進室 | ・コミセンを活動の場として管理運営する。 | コミセンの管理運営を行う。 | 活動の場としてコミセンの管理運営を行った。 | ☆☆・計画どおり | 引き続きコミセンの管理運営を行う。 | 地域活動の拠点としてコミセンが活用されている。 |